

難台山城跡 (笠間市上郷2646ほか)

福原駅



小田五郎追弔碑

難台山



→岩間駅

ハイキングコースマップ(一部)

中世の歴史をしのいで春の難台山へ

笠間市の南西に位置する難台山(標高553m)は、常総における最後の南北朝の合戦が行われた場所として、茨城県指定史跡(昭和9年5月18日指定)となっています。

1380年、南朝方の小山義政が難台山中に城郭を造り、足利軍と合戦して破れ、さらに、1387年、小田五郎藤綱と義政の子・若犬丸が、再度、難台山に陣を構え、北朝足利方の上杉朝宗と合戦。8か月に及ぶ籠城、攻防の末、難台山城は落城し、若犬丸は逃亡、小田五郎は郎党百名あまりとともに討ち死にしたと伝えられています。

現在、城の遺構は定かではありませんが、山腹に「小田五郎拳兵衛難山城跡追弔碑」(昭和9年)が建っています。

また、難台山周辺、笠間・友部・岩間地区の境近くにある館岸山(標高255m)、石岡市との境にある鐘山(標高218m)にも南北朝時代の城跡があります。

現在の穏やかな様子からは合戦など想像もつかないかもしれませんが、郷土の歴史に思いをはせて、春の里山を歩いてみませんか。

◆ハイキングコース

- ・難台山コース(中級者〜健脚者向け、3時間〜6時間、複数コース有り)
- ・館岸山コース(初心者向け、約4時間)
- ・鐘山コース(初心者向け、約2時間)

◆問合せ

【史跡について】生涯学習課

(内線72231)

【ハイキングコースについて】

商工観光課(内線511)

人口と世帯数 (常住人口2.1 現在)

●人	口	80,604人 (-42)
	男	39,494人 (-15)
	女	41,110人 (-27)
●世帯数		27,641世帯 (±0)
		(前月比)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。アドレス
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

